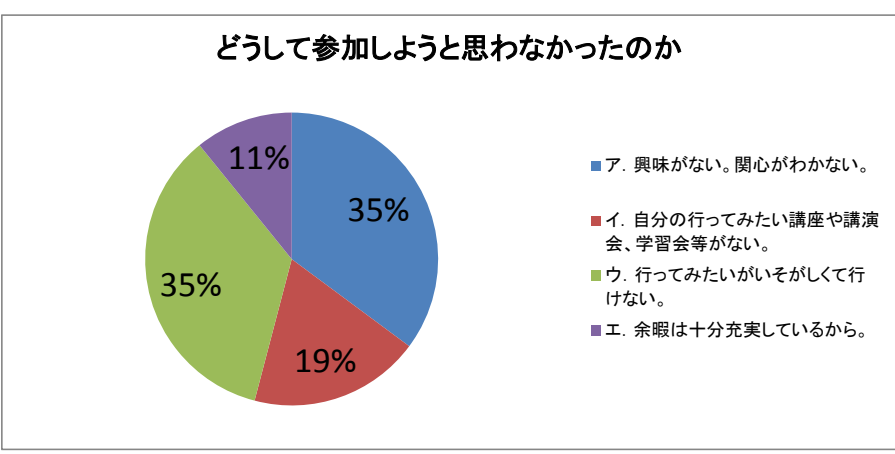
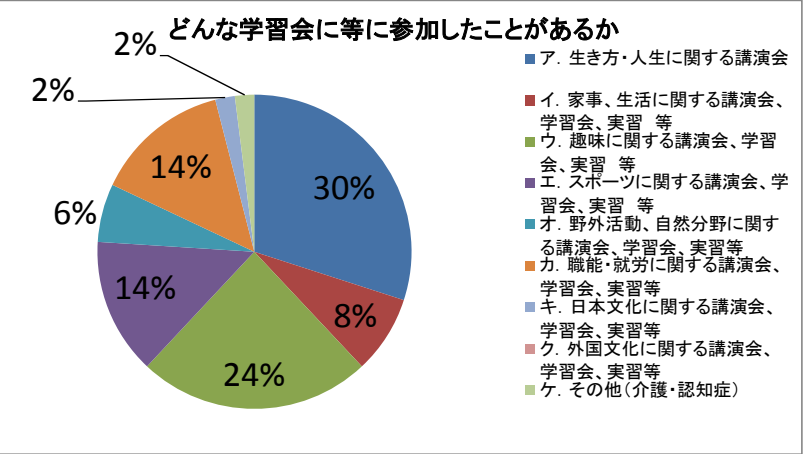
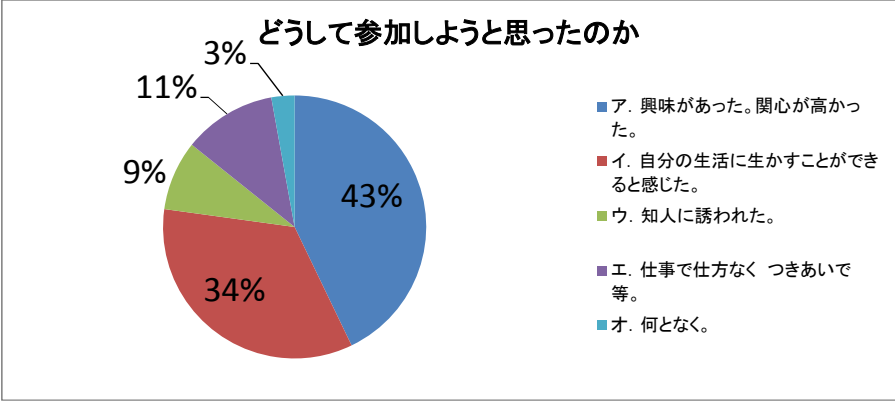
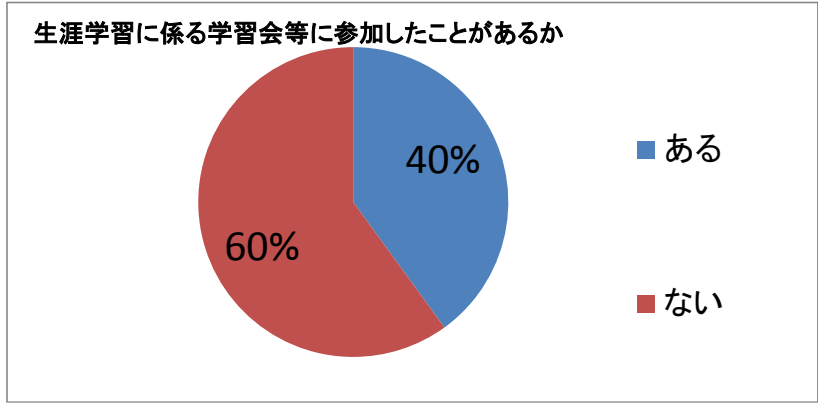


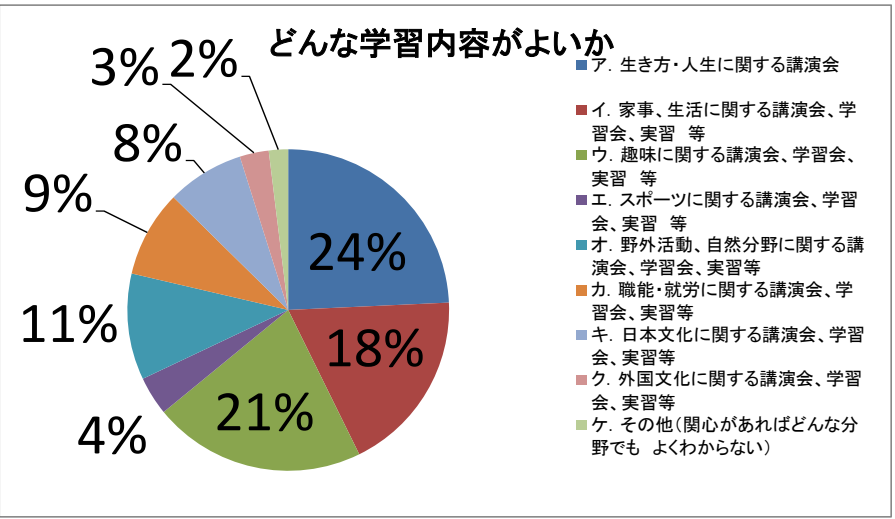
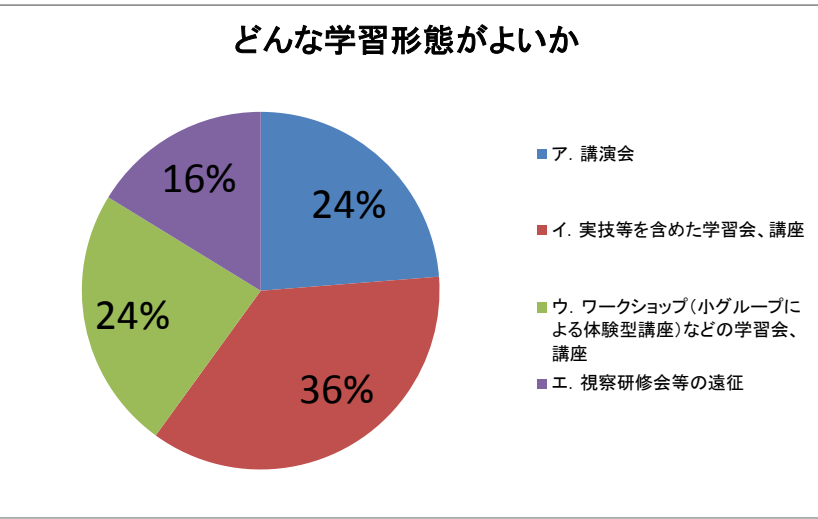
◎神流町の生涯学習に関する住民意識調査 結果(平成24年度実施・集計 回答数55)

○集計項目1 生涯学習経験・動機



結果概要  
・生涯学習の学習機会については「ない」が「ある」を上回っており、学習機会を得られなかった方が多いことがわかる。・参加した学習内容は「生き方・人生に関すること」と「趣味に関すること」の割合が高かった。人生を豊かに過ごすための生涯学習の経験が多いことがうかがえる。  
・「生涯学習経験の参加理由・不参加理由」については、興味関心に左右されていることがうかがえる。また、不参加の理由については、「いそがしくて行けない」という理由の割合も高かった。

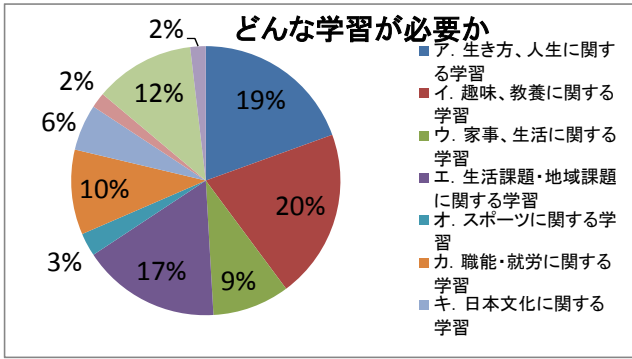
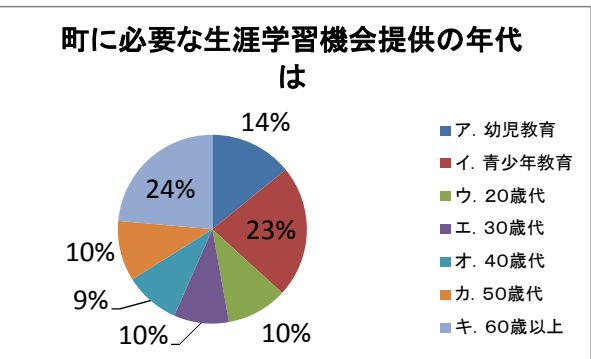
○集計項目2 生涯学習への興味・関心



やってみたい具体的な学習  
20代(パソコン・神流町や群馬県の風土、地誌・町の自然・子育て・有名人による講演)  
30代(パソコン技能、茶道、英会話)  
40代(囲碁、将棋、バイク)  
50代(地域の自然、文化についての学習会)  
60代(野球・ゴルフ)

結果概要  
・実技を伴う学習への要望が多い。内容については、「生き方・人生に関すること」「家事生活に関すること」「趣味に関すること」の割合が多かった。具体的な内容については、多岐にわたっていることがわかる。具体的な内容では「町の風土、自然移管する学習」について複数回答があった。

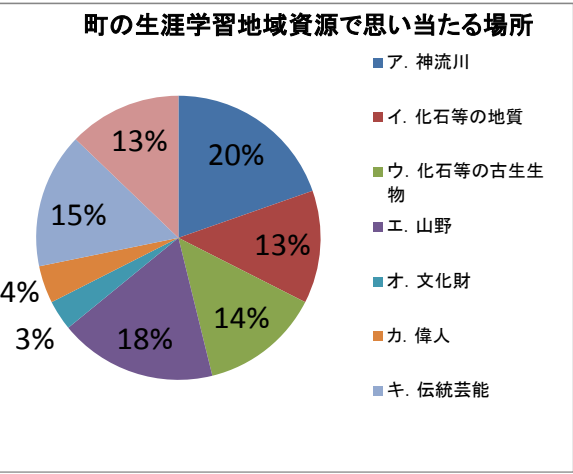
○集計項目3 神流町の生涯学習



必要だと思う具体的な学習内容  
20代(将棋、囲碁・野球、サッカー・英語、ポルトガル語・優れた教育や作業の質の向上の技法・過疎、少子高齢化対策・町の風土、地誌・町の自然・町民が神流町をより深く知る内容(プラスの面もマイナスの面も)・郷土愛を育む)  
30代(パソコン技能・ALTによる英会話教室・いじめ、自殺の人が出ないような講座・演奏会・演劇鑑賞教室、落語鑑賞会)  
40代(地域の課題の洗い出し・神流町の自然を楽しむ方法・田舎での暮らし・先人の遺産・土地の利用方法・鳥や植物の観察会)  
60代(一人暮らしのための生活)

結果概要  
・町に必要な生涯学習機会提供の年代は「高齢者」の年代とともに「青少年」の年代の割合が高かった。「幼児」の年代も含めると全体の37%となっている。  
・必要な学習内容では「生き方・人生」「趣味・教養」とともに「生活課題・地域課題」に関する内容への要望が比較的高かった。これは「町おこし」にも通ずる学習であると思われる。

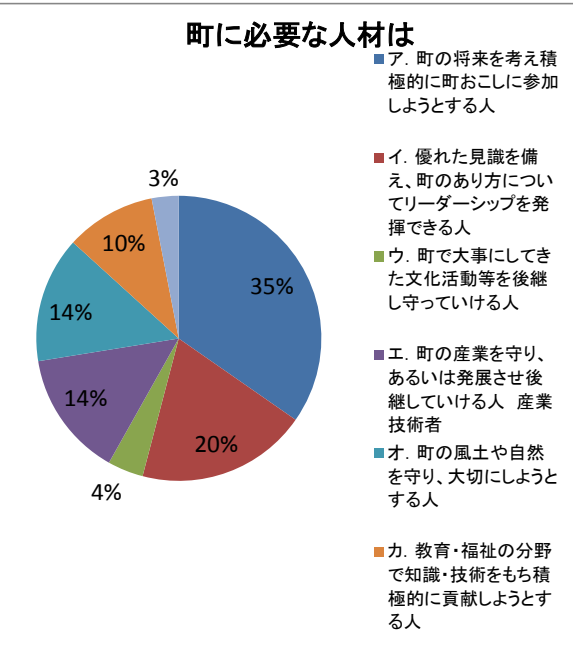
○集計項目4 神流町の生涯学習に係る地域資源



具体的な意見  
20代(・町民にとっては普通のことになってしまっている分野にも新しい発見や楽しみ方はいろいろあると思う。一番はトレラン。町民にも参加者はいるし走れなくても興味のある人はいると思う。  
30代(・こんにやくづくり・豆腐づくり・うどん、そば打ち・モロコシ茶づくり  
40代(・  
50代(黒澤八右衛門 万場宿 堰 尾崎喜八の神流川紀行 恐竜センター たとろ山 魚尾のお神楽 ハイキング  
60代(・山林の重要性 ・自然の豊かさ

結果概要  
・「神流川」「周辺の山野」「伝統芸能」に関する回答割合が多かった。町の貴重な自然である河川や山野を学習に活用すべきとの考えが強いことがうかがえる。また、地域の伝統芸能についても保護し、継承していくべきとの考えがとよいことがうかがえる。

○集計項目5 人材育成



具体的な意見  
・町おこしに直接影響がないような小さなことでも楽しいことだと思っただけに行動に移して町民を巻き込んでいこうな人。  
・つまらない小言を言わないでとりあえず行動する人。  
・アイデアをたくさん出せる人。  
・産業がない、働き口がない、町に火地が残らない現状でこの質問は無意味。  
・前向きに町のことを考える人。

結果概要  
・「町おこし」に係る回答の割合が多かった。設問が町の将来を見据えたものであったので、町おこし＝町の活性化を願う方が多いことが推察される。

○集計項目6 意見・要望

○都市部に比べて体験できる事柄(スポーツ、音楽、芸能、習い事など)が圧倒的に少ないので、大人になるまで知らなかったということが多いので、小さい頃からより多くのものに触れるチャンスがあったらいいと思う。生涯学習だけでなくその人の得意分野の開発、能力開発、町的能力開発にもなると思う。今23歳ですが子どもの頃にもっといろいろなものに触れたかったなという思いが少しあります。今は町から出ないといけないこと、見れないこと、感じられないことがとても多い気がするので、それを可能な範囲でよいので町内でできるように、体験できるようになれば楽しいと思う。

○社会教育と違い生涯学習は教育委員会以外の行政部署も含め全庁的な取り組みが必要だと思います。神流町で生きている人の課題は様々でしょうが健康で生きがいをもち就労できる環境があつてこそです。個々の課題と町の課題はイコールではありません。しかも個々の課題は顕在的で町の課題は潜在的で。もっと町の将来を考えるような学習機会があればよいと感じます。

○生き方、働くことについて若い人が学習に参加するよう指導すべき。60代の人をいかに活かすかを考えるべき。老年が楽しく人生を過ごせるような施策を。

○高齢者が多い町だが、少ない子供の方を大事にしてほしい。

○老人への学習・後援会が多い。もっと子どもや親子で参加できるものを企画してほしい。

○瀬林をはじめ化石や地層など珍しいものがあるのではないかと。地元を知らない面がたくさんあるのでそういうことを勉強したり話を聞いたりしたいです。

○自分は「ミニ庭園造り」をやりたい！！という家族の言葉を耳にしました。もし生涯学習としてできたらいいと思います。ふれあいチャンネルで最近体験として何人かの方達が一生懸命楽しそうに鉢の中に小さな庭のようなものをつくっているのを見て、私は神流町町民も参加できる生涯学習として学べたらいいと思いました。義家弘介さんの講演会を二度町外に聞きに行った自分は「夢」、その題材で自身の経験、また自分の思いを話しその言葉に涙を流した自分は心強いメッセージに胸打たれました。そして年代関係なく聞ける講演会だと思いました。様々な経験をしている方を通して人は様々な思いを抱きます。だからぜひ講演会に力をいれてほしいと自分は思います。自分自身講演会を通して様々な方と出会えるのを楽しみにしています。たくさんの思いを持っている方、熱い思いを持っている方の話が聞きたいです。そして、1つのものを作り上げていくのも「ミニ庭園造り」もとってもいいと思います。期待しています。今回こういうアンケートを私はしていることを知ってとっても嬉しいです。町としてできることは何かたくさん考えていけたらいいですね。そして形づくっていけたらいいですね。自分はそう思います。

○町内で文化的な活動に触れる機会がとても少なく、特に子どもたちにはもっとたくさんの芸術の場に触れて欲しいと思うので(想像力を豊かにするために)学期を使った演奏会、歌のコンサート、演劇、人形劇、落語、映画鑑賞会など町でやっていただけたらとてもありがたいです。また、そのような場では、子どもにかかわらず年配の方まで皆で楽しめるのではないかと思います。今回子ども演劇教室が開催されるので、とても楽しみです。

○神流町では生涯学習だけでなく高齢者ばかり中心に考えているように感じられる。町を支えている年代の人も振り向くような企画を考えてほしい。

○歴史ある神流町を意識して地域資源を生かしてほしい。先人のつくったものを他の市町村でも生かしている。学習の機会を増やしてほしい。

○働く場所が必要だ。神流町の良さもわかるが、高校進学と同時に町を離れて行ってしまう。

○神流町の特徴は、①自然が美しい②高齢者が多い③荒れ地が多い④空き家が多い、これらを①荒れ地を行政で募集②字別に整理③四季の花を植える、野菜を作る→協力してくれる人を募集して町中に四季の花を植える、野菜は道の駅で売る。空き家は行政でリフォームして料理上手なおばあちゃんを募集して民泊村をつくる→花を見ながら田舎料理を食べ安く泊まれればいいのではないのでしょうか。

○仕事があるとなかなかいけない。休日に気軽に行けるといい。